

平成26年度 何でもBOXご報告

西原りとりばんぷきんず

今年度、なんでもBOXでいただいたご意見・ご要望に対して園だよりなどで対応をさせていただきます。

朝の支度について

今までハニーとして、マジョラムクラスの朝の支度を親子で一緒に覚え行ってきたが、年少に上がったとたん今までしていた支度の仕方と変更になったのはなぜか？
集団保育においてルールは必要かと思うが、それが大人の事情だけで決定していないか。
ルールは何の為にあるのか？子どもにとってどのような影響を与えるか？再度ご検討いただきたい。



(5月の園だよりにて回答)

- ☆ フィットングルームは子どもの荷物を管理する場所でもあり、整理・片付けもすることで基本的な生活習慣の自立の一環として身につけて欲しいと考えています。
- ☆ 今までは靴・コート・その他の荷物をすべて持ち込み支度をしてきたが、室内活動に気を取られてたり、友達の荷物と一緒にになってしまったりして支度の為の一連の動きを自分のものにするのが困難な状況でした。

〈上記のことを踏まえ〉

- ★ フィットングルーム内で支度を済ませる方が子どもたちにとってフィットングルームが支度をする場所であるということが理解でき、そして気を散らさずに一連の支度の活動ができ、ひいては子どもの基本的な生活習慣の自立につながるということになるので、保護者の皆様には見守るという体制（出来ないときは出来ないところを手伝い、出来るところは見守る）をお願いしたいです。

縦割りチームについて

4月からマジョラムクラスになったが、縦割りのABCチームが分かりづらいので、チーム分けのメンバーを知りたい。



(6月の園だよりにて回答)

- ☆ 開園当初から昨年度までは、イエローチームとオレンジチームの2チームに分かれていましたが、今年度からは子どもたちの在籍人数も増えた関係で3チームに分けています。
- ☆ 縦割りグループは近日中に掲示いたします。

内科検診のお知らせについて

上の子のマジョラムクラスでは前日に内科検診があることを知らせてくれたが、下の子ときは前日にお知らせがなかったので質問できなく残念だった。以後、上のクラスのように一声かけてもらえるとありがたい。



(7月の園だよりにて回答)

できるだけ、朝の受け入れ時やお迎えの時にお知らせできるように、心がけていきます。また、口頭でお話できないこともあるので、アネックスの受け入れ口に「明日の活動予定ボード」を作りました。翌日の保育内容やお知らせなどを記入しますので、そちらもご覧ください。

クラス名について

カモミール・メリッサ・マジョラムというクラス名が分かりづらいので見直してほしい。



(7月の園だよりにて回答)

家庭で言えば子どもの名前を命名するのと同じように、クラス名にも願いや想いを込めて名付けています。また、保育理念や方針、目標そして保育内容と同じように私たちが大切にしていることであり、それを含めて私共の園を構成しております。そのため保護者の皆様にアンケートを取り、クラス名を変更するということはできかねますのでご了承ください。

水分補給について

園から帰ってくるとかなり喉が渇いているようで、園で水分補給がきちんとされているのか不安に思っている。食事やおやつ以外で水分補給はどれくらいされているのか教えてほしい。



(7月の園だよりにて回答)

給食・おやつ以外でも水分補給は行っています。これから夏に向けて気候も暑くなってくるので今まで以上にこまめに水分補給を行いながら安全に過ごせるように配慮していきます。

文字の間違いについて

カモミールクラスの掲示で「補食」の表記が「捕食」になっていることが気になります。



(8月の園だよりにて回答)

文字の間違えを直させていただきました。以後気をつけます。

プールバッグの持ち帰りについて

使用していないプールバッグをなぜ持ち帰らないといけないのか？雨などで中止になった時は置いて帰りたい。



(8月の園だよりにて回答)

- ☆ 姉妹園ではプールに入らない場合は園に置いて帰っていましたが、体調不良で休んでいた子が休み明け登園した際に、保護者からはプールは入れないでほしいという意向がありました。その際、その置いてあるプールバッグを見て「入りたい」ととても泣いたことがありました。子どもにとってプールは楽しみな活動の一つなので、可哀想な思いをさせて位待ったということもあり、衛生管理上も踏まえ持ち帰りにしていました。
- ☆ 今回ご意見いただいたように、月曜日などは確かに荷物も多く、特に兄弟児がいる場合は大変な状況も推察されるので、プールバッグについては、保護者の皆様に責任を持って管理していただくことを前提に、持ち帰らなくてもいいというルールに変更したいと思います。ただし、忘れたかどうかの確認はしませんので、翌日忘れたままの水着着用でのプール遊びは、衛生管理上禁止させていただきます。

縦割り活動について

メリッサから年少に上がり、20人から34人に増員された。年度当初は横割り中心と聞いていたが縦割り中心になっているように感じる。月齢差が出やすい活動は横割りに戻していただきたい。また、行事の発表も縦割りではなく、横割りの発表を見たい。



(9月の園だよりにて回答)

本園では1日の生活は異年齢で過ごし、同年齢で行う事で成長を促す活動は横割り活動というふうにかリキュラムに則り週日案を立てて実施しています。

活動を行うにあたって発達の違いがあるカリキュラムは年齢別で取り組んでいます。行事も年齢の差があるものは年齢別で行います。ただ、夏祭りは年度の最初の行事でありまずは新しいお友達を迎え、普段のお集まり(異年齢グループ)で行っている歌や手遊びを発表を通して知ってもらいたいということで縦割りの発表としています。他の行事に関しても、異年齢で力を合わせて行うもの、年齢別で行うものなど、子ども達に経験させたいこと・成長を育むことを目的として決めていきます。

教室について

メリッサの子がハニーとしてマジョラムに上がってくると教室は100人を超えてくると思うが、つめこみにはならないのか？

年長は分園で過ごすようになるから人数が増えても問題ないと説明されたが、いつから分園で活動するか分からないと心配が消えない。



(9月の園だよりにて回答)

・人数について

多すぎるのではないかとと思われるかもしれませんが、本法人の姉妹園でもあるこどもの園りとするぱんぷきんすでは、3歳以上児が1クラスで110名を超えて活動をしてきたこともあります。子ども自身の生活には支障はなく園生活が送れていたという実績があります。

園での一日の生活は全員が全員で何かをするということは少なく、異年齢でのグループ分けでの活動やカリキュラムに則って年齢別活動等、集団活動もいろいろな形で行われています。

園ではさまざまな工夫をしながら、異年齢での育ちを一番に考えていきたいと思っています。

・年長が分園で過ごす時期について

ANNEXについては、年長児はANNEXで就学前保育を実施しますが、一日を通して過ごすのは年度末からになります。

外履きの持ち帰りについて

外履きを毎週持ち帰らなければいけない理由を教えてください。毎週洗う必要もないと思います。



(9月の園だよりにて回答)

子どもが一週間使用したもので、確認の意味も込めて毎週の持ち帰りをお願いしていました。夏の時期は、熱中症対策のため戸外活動をしない時期があったので毎週持ち帰る必要がなかったかもしれません。今後は戸外での活動が増えてくると思いますが、靴の持ち帰りに関しては保護者の判断のもとお願いします。

ただし、園として確認して衛生上持ち帰った方がいいと判断した場合はお伝えします。

給食食材の調達について

ワタミの経営状況が悪化しているというニュースの中で、そのしわ寄せが子ども達の給食の食材調達費が削られていないか気になる。園側は食材内容をどのようにチェックしているのか？
また、中国産食材の危険性もいろいろと報道されている中、食材の原産地表を見ると中国産のものもそれなりにあるように感じる。今後中国産食材についてどのように扱っていくのか教えてほしい。



(9月の園だよりにて回答)

給食サイドとは緊急事態を除き、月1回の給食会議を設けています。また、事前に食材の産地について等報告を受けています。

食材の品質について

食材費に関してご心配されているような関係は全くありません。毎月園に献立表及び発注書、納品書を提出しています。また、保健所の監査においても給食費の管理について確認されています。

選定管理基準について

中国産に限ったことではありませんが、食材はすべて生産地、生産者、原材料の安全性を確認し、適切な品質管理のもとで製造（生産）された食材のみを仕入れています。

一部食材についてはやはり圧倒的に中国産が流通しているものがありますので、現状すべてを他国産に変更することは難しいです。（例えばもやしの原材料の緑豆等）そのためワタミではすべての食材において基準を設けてチェックした上で使っておりますので、中国産だけを区分はしておりません。ただ、積極的に使用することはありません。

ブログについて

ブログに子どもの写真が記載されており、誰でも見られる状態にあるのが、防犯上、気になっています。せめてパスワード設定などを検討してほしい。



(9月の園だよりにて回答)

HPにブログを掲載している理由について「①保護者の皆様に保育内容をお知らせする」という目的と共に「②地域や外部に向けての情報提供を行う」という目的を持って実施しています。パスワードの件はこの目的があることを理解していただきたいと思います。

駐輪場について

以前は行事ごとにおいて駐輪場や園庭を解放していただいていたのですが、最近行事では自転車禁止となっています。自転車でやっと通える距離に住んでいるので、事前に申告をして台数を把握したり、抽選にするなどこの件についての配慮・ご検討をお願いしたい。



(11月の園だよりにて回答)

行事の際の自転車利用を禁止した際の原因を伝え、職員間でもう一度話し合いの場を設けることを伝える。

感染症について

- ① 日々掲示板を見ているが更新されていなく全く参考にならない。
- ② ぱんぷきんず開園初年度は、園として気をつけていたのか感染症の拡大の記憶があまりないが、2年目以降は感染症が流行るとすごい勢いで広がっている。
- ③ 登園届け、登園許可証等に厚生省のガイドラインに沿ってとなっていますが、厚生省のガイドラインは園内での閲覧は可能でしょうか？



(12月の園だよりにて回答)

①掲示板への感染症者の報告について

「日々の更新」という点に対しては、特に感性症患者数に変動がない場合は更新しておりません。誤解を与えてしまわないように、今後は紙面の使用を中止し「ホワイトボード」を使用していきます。

②園としての感染症の取り組み

「保育所における感染症対策（厚生労働省より）」に従って、それぞれの感染症に応じた対策を取っています。

③厚生省のガイドラインの閲覧について

園内にも最新版のものをファイリングしてあります。こちらのP42～43の資料に沿って、登園届け・意見書の提出をお願いいたします。

以上、頂いたご意見を参考に、今後の行事などより良くなるよう取り組んでいきます